と我慢してね」

かもしれないけど、

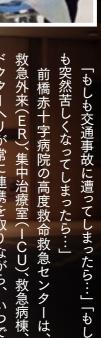
ちょ

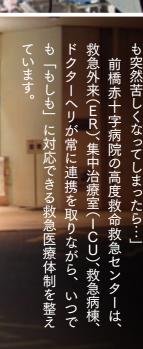
「大丈夫?もう1回だけ痛

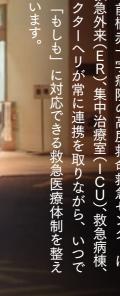
裂傷していた頭部を縫合する

午前10時30分、そう言って

### 削橋赤十 度救命 字病院 念息セン







ります。

当センターは全次型

必要な3次救急の3種類があ で対応できない高度な診療が 思われる2次救急、2次救急 る1次救急、

入院が必要だと

治療を行っています。 がら優先順位を考え、

検 査 •

く入院の必要がないと思われ

救急医療には、

緊急性が低

ERと呼ばれ、

これら全ての

前橋赤十字病院 高度救命救急センター センター長 中野 実さん



また、

県内で災害が起きた

関や災害拠点病院と連携して 場合に、その救護活動の中 域医療の中心となって積極的 救護活動に取り組みます。 的役割を担う基幹災害医療セ な救急医療を行いながら、 ンターにも指定され、消防機 これからも、先進的で高度 心

に取り組んでいきます。

#### Interview

を診察し、救命救急とやりと の専門医だった。多くの患者 11年前。当時は心臓血管外科

りを行う中で、「医師の数が少

5



高度救命救急センター ICU看護師

生方 佑美子さん

意識がない患者さんにも、必ず声を掛けながら処置をして います。ICUを出る際はほとんどの人がベッドに寝たままなん ですが、退院時に、歩いてあいさつに来てくれる患者さんの 元気な姿を見ると本当にうれしくなります。

まだまだ勉強しなくてはならないことばかりですが、これ からも常に冷静な対応を心掛け、正確な処置を行っていきた いです。

引き継いだ。 と、担当となる整形外科医に

救命救急の現場から

度救命救急センター。ここでは、そこで働く医

24時間、休むことなく診療を行っている高

師と救命救急の現状に迫ります。

## 待つことのつらさ

傷があったら、 が現場に行った方が良かった と思います。 「今のケースはドクター もしも内臓に損 命を落としか

に飛び乗って治療したというが停止していたため、救急車 が停止していたため、 に着いたときにはすでに心肺 に状態が急激に悪化し、 過去には、搬送されてくる間 を分けることが少なくない。 ねないケースでした」 救命救急の現場において 1 分、 1秒の違いが生死 病院

ました。つらくて悔しくて仕 ことのもどかしさだけが募り が飛べず、 す。夜間のためドクター いと思ったことはなかったで 「あの時ほど待つことがつら 診てあげられない ヘリ

方なかったです」

医師の道を歩み始めたのは

を行った。

結果は、大腿骨や

置をした後、CTなどの検査 の記憶はないらしい。応急処 性。意識はあるが落下した時 

前橋赤十字病院

町田 浩志さん

こともあった。

高度救命救急センター

骨盤、手首を骨折する大怪我。

出す。

運び込まれたのは建設現場

の方法を確認しながら指示を う町田医師。看護師らと処置 の電話とともに診療室へ向か

午前9時5分、救急隊から

点滴用意して!」

「10分後に患者さんが来ま

はなく、

はなく、患者の家族も安堵のしかし幸いなことに命に別状

表情を見せる。

# 最良の救急医療を提供しています 救急患者の診療を行っていま

全ての救急患者を診療

2万人。その症状を見極めな 来院する救急患者は年間約

#### 高度な救急医療体制 当センターの特徴は、

治療を行うことができる体制 手足などの切断などの患者 薬の誤飲などによる中毒症、 を24時間整えています。 大やけど、薬の大量摂取や農 県内で唯一の高度救命救急セ な救急医療を行う医師と設備 を整えているということです。 として認可され、 全身

広報まえばし 平成23年12月1日号